



Silk Central 21.1

Release Notes

Micro Focus
The Lawn
22-30 Old Bath Road
Newbury, Berkshire RG14 1QN
UK
<http://www.microfocus.com>

© Copyright 2004-2022 Micro Focus or one of its affiliates.

MICRO FOCUS, the Micro Focus logo and Silk Central are trademarks or registered trademarks of Micro Focus or one of its affiliates.

All other marks are the property of their respective owners.

2022-01-27

Contents

Silk Central 21.1 リリース ノート	4
Silk Central 21.1 の新機能	5
管理	5
フィルタ機能	5
テストと実行計画	5
レポート	6
Issue Manager	6
その他の機能強化	6
システム要件および前提条件	7
解決済みの問題（機能拡張要求を含む）	9
Micro Focus へのお問い合わせ	10
Micro Focus カスタマー サポート が必要とする情報	10
Tested and Supported Software	11
End of Support	13
予定されているサポートの終了	14

Silk Central 21.1 リリース ノート

バージョン 21.1

以下の注記には、ヘルプには記載されていない重要な情報が含まれている場合があります。注記にはすべて目を通してください。

インストール、デプロイメント、およびライセンス管理に関する情報については、『[Silk Central インストール ヘルプ](#)』を参照してください。

さらに支援が必要な場合は、[カスタマー ケア](#) にアクセスしてください。

Silk Central 21.1 の新機能

Silk Central 21.1 では、大幅な機能拡張と変更が導入されました。

管理

権限

カスタム パネル情報の編集に必要な権限が、プロジェクトの**管理** 権限ではなく、プロジェクト設定の**管理** 権限に変わりました。さらに、完了済みコンポーネントの変更に必要な権限として、完了済みコンポーネントの**ステータスの変更** 権限が **実行** カテゴリに追加されました。

フィルタ機能

ステータスの理由と実行コメント

最後のテスト実行の **ステータスの理由** または **実行コメント** によってテストをフィルタできるようになりました。要件に割り当てられたテスト実行のステータスの理由または実行コメントによって要件をフィルタすることもできます。これらのフィルタ条件は、レポートの作成時にも使用できます。

フィルタの NOT 演算子

フィルタまたはレポートを作成または編集する際に、フィルタの選択基準を否定する **NOT** チェックボックスが追加されました。チェックボックスは、プロパティ演算子や AND/OR 式に対して適用されます。また、入れ子フィルタの条件も否定されます。

テストと実行計画

ビジネス プロセス テスト

完了済みコンポーネント テストのステータスを、**完了済みコンポーネント** ダイアログで編集できるようになりました。また、コンポーネントの割り当ての更新も同期されるようになりました。

テストと実行計画の属性

属性ページに、属性がテストで使用中かどうか、および実行計画で使用中かどうかを示す 2 つの新しい列が追加されました。

Excel

テストをエクスポートするときに Silk Central の完全パスが **パス** 列に表示されるようになりました。このパスは、**テストドキュメントビュー** の **パス** 列にも表示されます。

テストグリッドビュー

テストグリッドビュー に、新しいプロパティが表示されるようになりました（ステータスの理由、実行コメント）。さらに、グリッドビューでテストのワークフローの状態を変更できるようになりました。

現在の実行の問題のみの表示

手動テスト結果 ビューで、**現在の実行の問題を表示** チェックボックスをオンにすると、現在の実行の問題だけを表示できます。

レポート

グローバル検索

グローバル検索がレポートやその説明に対しても実行されるようになりました。この検索対象には、**Issue Manager** のレポートも含まれます。

Issue Manager

カスタム フィールド

問題の詳細にカスタム必須フィールドを表示するためのセクションが追加されました。これにより、ユーザーはカスタム必須フィールドを容易に把握し、変更できるようになります。また、カスタム フィールドの最大数も 40 個から 100 個に拡張されました。

問題の通知

新しいユーザーのデフォルトとして、受信箱の問題が変更されたり、再割り当てが行われた場合に通知されるようになりました。

問題追跡プロファイル

問題追跡プロファイル グリッドに新しくステータス列が追加され、問題追跡プロファイルをアクティブ化/非アクティブ化できるようになりました。プロファイルを非アクティブにすると、新しい問題の作成時に選択できなくなります。

その他の機能強化

Nginx

Silk Central は、NGINX 1.16.1 上で動作するようになりました。

NUnit3

Silk Central は、NUnit 3 テストをサポートするようになりました。

AWS

AWS 仮想実行サーバーとして、デフォルトの VPC 以外の **VPC** をデプロイできるようになりました。

システム要件および前提条件

Silk Central の最適なパフォーマンスのために、このセクションで概要を説明する構成をお勧めします。自作機 (ベアボーンキット、ショップ ブランド機を含む) は動作保証外です。

サーバー システムの要件

システム領域	要件
CPU	2 コアの Intel Core i5、またはより高性能な CPU
メモリ	最低 8 GB
空きディスク容量	最低 30 GB、データベース サーバーを除く
ネットワーク	100 Mbit
オペレーティング システム、データベース管理システム、Web サーバー	「 テスト済みおよびサポートされているソフトウェア 」を参照してください。
電源供給	停電時のリスクを減少するため、すべての環境に対する無停電電源装置 (UPS)

追加するインスタンスごとに、最低 10 GB の追加のディスク容量と、次の最低メモリが必要になります。

- フロントエンド サーバー : 768 MB
- アプリケーション サーバー : 640 MB
- チャート サーバー : 200 MB

作業内容に応じて、これらの値はより高くなる可能性があります。

Silk Central の実用的構成の詳細については、テクニカル サポートまたはテクニカル アカウント チームに問い合わせてください。

実行サーバーの要件

実行サーバーに対する実際の要件と前提条件は、テスト対象アプリケーション (AUT) やテストのタイプに依存します。

負荷テストについては、Silk Performer の環境要件を参照してください。最小限の構成での負荷テストは、不正確な結果につながります。

機能テストについては、Silk Test の環境要件を参照してください。Web ブラウザのリプレイなど、集中的なテストについては、最小 2048 MB のメイン メモリが推奨されます。

The Linux execution server requires the latest version of Java Runtime Environment 1.8.

プロキシ サーバーの要件

Silk Central で Microsoft IIS を使用する場合は、Silk Central をインストールする前に、次の IIS 拡張機能をインストールする必要があります。

- Application Request Routing (ARR)
- URL Rewrite

[IIS Downloads](#) ページから、これらの拡張機能の最新版をダウンロードできます。

仮想化

Silk Central は仮想インフラストラクチャ環境 (VMware vSphere サーバー) での実行がテストされています。

クライアント側のシステム要件

システム領域	要件
プロセッサ	Intel Core i3、またはより高性能な CPU
メモリ	2 GB
Web ブラウザ	<ul style="list-style-type: none">• Google Chrome• Internet Explorer 11 or later (no compatibility mode)• Mozilla Firefox• Microsoft Edge

The manual testing UI requires the latest version of Java Runtime Environment 1.8. For manual testing with Internet Explorer 11, a 32-bit version of Java is required to be installed on the client.

解決済みの問題（機能拡張要求を含む）

解決された問題と、実装された機能拡張要求を以下に示します。

SI #	Octane #	説明
00619841	248004	テストスイートの実行の削除やデータソースの同期時にデータベースエラーが発生する
00487256	243002	特定の文字に対するエクスポート時の処理に問題がある
00421123	237009	実行中の実行計画に追加されたテストのビルドとバージョンに誤りがある
3214396	235709	実行サーバー上で「Invalid Label for git version management: develop」というエラーが発生する
00371427	232796	SC 21.0 にアップグレードすると「Silk Central is currently not available.」が表示される
00364536	232808	JIRA RSA 統合プロファイルの作成時にエラーが発生する
00478637	246002	Silk Central から Jira に対して課題を作成できない
00367585	236001	Jenkins Gradle スクリプトを使って Silk 呼び出し時のビルド番号に問題がある --
00444283	239004	BPT で「未実行」のコンポーネントを完了してテストを完了すると BPT の完了したテスト実行が削除される

Micro Focus へのお問い合わせ

Micro Focus は、世界的規模のテクニカル サポートおよびコンサルティング サービスを提供します。すべての顧客のビジネスを成功に導くために、信頼できるサービスをタイムリーに提供するように、Micro Focus はワールドワイドのサポート体制を整えています。

保守およびサポート契約を結んだすべてのお客様、および製品を評価中のお客様は、カスタマー サポートを受けることができます。高度なトレーニングを積んだスタッフが、お客様の質問にできる限り迅速かつ専門的にお答えします。

<http://supportline.microfocus.com/assistedservices.asp> にアクセスするか、またはメールを supportline@microfocus.com に送信して、Micro Focus カスタマー サポート と直接連絡できます。

また、<http://supportline.microfocus.com> の Micro Focus カスタマー サポート では、最新のサポートに関するニュースや、さまざまなサポート情報を得ることができます。このサイトに初めてアクセスした場合は、ユーザー登録が必要な場合があります。

Micro Focus カスタマー サポート が必要とする情報

Micro Focus カスタマー サポート をご利用の場合は、可能な限り次の情報を提供ください。情報が多ければ多いほど、Micro Focus カスタマー サポート はお客様に適切なサービスを提供できます。

- 問題の原因と思われるすべての製品の名前およびバージョン番号
- 使用しているコンピュータの製造元およびモデル
- システム情報 (オペレーティング システムの名前やバージョン、プロセッサやメモリの詳細など)
- 問題の詳細な説明 (問題の再現手順など)
- 発生したエラー メッセージ
- お客様のシリアル番号

これらの番号は、Micro Focus から受け取った Electronic Product Delivery Notice 電子メールの件名および本文に記述されています。

Tested and Supported Software

This section lists the software with which Silk Central 21.1 has been tested as well as the software that Silk Central supports.

Operating System Support

- Microsoft Windows Server 2016
- Microsoft Windows Server 2019
- Microsoft Windows 8.1 32-bit/64-bit (execution server)
- Microsoft Windows 10 32-bit/64-bit (execution server)
- Android 5.x, 6.x, 7.x, 8.x, 9.x, 10.x (mobile device testing)
- iOS 10.x, 11.x, 12.x, 13.x (mobile device testing)



Important: 「[Windows での汎用の C ランタイムの更新プログラム](#)」は、すべての Microsoft Windows オペレーティング システムで必要です。Microsoft Windows Server 2016 以降の場合、**Windows Server (デスクトップ エクスペリエンス)** インストール オプションを選択する必要があります。

Linux Operating System Support

Silk Central supports Linux operating systems only for the execution server.

- Debian
- Red Hat Enterprise Linux
- SUSE Linux
- Ubuntu

Web Browser Support

- Google Chrome
- Internet Explorer 11 or later (no compatibility mode)
- Mozilla Firefox
- Microsoft Edge

Web Server Support

- IIS 8 32 bit/64 bit
- IIS 10 32 bit/64 bit

Database Management System Support

- Microsoft SQL Server 2016 Service Pack 2
- Microsoft SQL Server 2017
- Microsoft SQL Server 2019
- Oracle 19c (version 19.3.0.0). Oracle RAC is not supported.

Integrated Micro Focus Software Support

- AccuRev 7.5
- LoadRunner Professional 2020
- Silk Performer 21.0
- Silk Test 21.0

- StarTeam 15.x, 16.x, 17.x
- UFT Developer 15.0
- UFT Mobile 2.51 or later
- UFT One 15.0

Integrated Third-Party Software Support

- Apache Commons Virtual File System (VFS)
- Atlassian Jira Software 8
- Atlassian Jira Software Cloud
- Bugzilla 5.0.4
- Git 2.20.1
- IBM Rational DOORS 9.5, 9.6
- IBM Rational DOORS Next Generation 6.0
- JUnit 4.x, 5.x
- The latest version of Java Runtime Environment 1.8
- Microsoft Office Excel (.xlsx) for importing tests and requirements
- Microsoft Office Word (.doc, .docx) for importing requirements
- Microsoft Visual Studio/Visual Studio Test Agent 2015
- NUnit 2.6.4, NUnit 3.x, NUnit Console and Engine 3.8
- Subversion 1.9

End of Support

The following features are no longer supported in Silk Central 21.1:

Operation system support

- Microsoft Windows Server 2012 R2

Database management system support

- Microsoft SQL Server 2014 Service Pack 3
- Oracle 11g
- Oracle 12c

Requirement management system integrations

- Caliber
- Atlassian Jira Software 7
- VersionOne Enterprise Edition
- CA Agile Central

Issue tracking system integrations

- Atlassian Jira Software 7
- Bugzilla 4.4.13
- IBM Rational ClearQuest
- Team Foundation Server 2015
- Team Foundation Server 2017

Source control system integrations

- Team Foundation Server 2015
- Team Foundation Server 2017
- Silk TestPartner 6.3

Cloud integrations

- VMware vCloud

SAP Solution Manager

- SAP Solution Manager 7.2

Mobile device provider integrations

- Sauce Labs

予定されているサポートの終了

このセクションでは、将来のリリースではサポートされなくなる予定の Silk Central の機能を示します。

IBM Rational DOORS

将来のリリースでは、IBM Rational DOORS はサポートされなくなる予定です。その代わりに、Silk Central は IBM Rational DOORS Next Generation をサポートするようになりました。

Microsoft Office インポートとの統合

以下の Microsoft Office インポートとの統合は、将来のバージョンでサポートされなくなる予定です。

- Microsoft Office Word (.doc)

Web サービス

次の URL からアクセスするサービスは、将来の Silk Central リリースでサポートされなくなる予定です。

- <https://<ホスト名>/services>
- <https://<ホスト名>/Services1.0/services>

次の新しいサービスを使用してください。

- <https://<ホスト名>/Services1.0/jaxws>

サポートするオペレーティング システム

- Android 5.x、6.x、7.x (モバイル デバイスのテスト)
- iOS 10.x、11.x (モバイル デバイスのテスト)

サポートするデータベース管理システム

- Microsoft SQL Server 2014 サービス パック 3
- Microsoft SQL Server 2016 サービス パック 2

サポートする統合された Micro Focus ソフトウェア

- Silk TestPartner 6.3
- StarTeam 15.x、16.x、17.x

サポートする統合されたサードパーティ ソフトウェア

- Bugzilla 4.4.13
- IBM Rational DOORS 9.5
- NUnit 2.6.4